

大学への数学

2026年2月号



● 表紙の動物紹介

オオヤマネコ (ネコ科)

オオヤマネコはヨーロッパや中央アジアに生息しています。
寒い雪山で冬を越すので、厚い毛に覆われています。
長い足と大きな足の裏を持つため、雪の上でも無理なく歩くことができます。

表紙デザイン 美浪可奈

表紙イラスト 大島 梢

特集 入試目前! 合格への最終点検

スタンダード演習	ひたむきに総合演習 (まとめ)	山崎海斗	6 a
日々の演習	エンドロールに縊ざらい	飯島康之, 塩崎ひかる	12 b
		横戸宏紀	
演習/数ⅢC	総合演習 (3) —— 総まとめ	森 茂樹	34 b
発展演習	あの門へ 八里の道を 馬で越し	飯島康之, 塩崎ひかる	40 c
		横戸宏紀	
演習/数ⅠAⅡC	花咲く春に向けて	安田 亨	24 b
講義/数ⅠAⅡB	総合演習	雲幸一郎	2 b
講義/数ⅢC	「2次曲線」な2つで総確認!	青木亮二	30 b
数学を多角的に眺めよう!	確率の基本—同様に確からしいとは	大澤裕一	44 b
特別講義	包除原理を使う	箕輪浩嗣	48 b
受験数学探検	切ってくっつけ変形させて	増田和貴	52 c
学コン・こぼれ話	点光源が半球面内外に作る明暗の境界	伊香匡史	54 c
数学アラカルト1	確率論の基礎Ⅱ	藤田岳彦	56 e
数学アラカルト2	点列から曲線を生成する	藤木 淳	60 e
物理特講 重要テーマを究める	コイル	吉田弘幸	64 b
2026年大学入試問題	京都大学理学部 (特色入試・数理科学入試)	編集部	72 d
巻頭言	理学部から医学部へ	青木 湧	1 e
インタビュー・私の軌跡	田中 心 結び目に挑む数学者 (後編)	塩繁 学	68 e
読者OGの受験体験記	東京大学理科一類への道	加藤瞳子	86 e
読者と作るページ	編集部のノートから		76
	読者の接点		95 e
《宿題》	今月の問題と12月号のレポート		78 d
学力コンテスト	今月の問題		89 c
	応募のしかた		87
	12月号の解答		80
	12月号の成績発表		84

本誌で使用する記号

難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を 10 段階に分けたとして、

A は基本 (5 以下), B は標準 (6, 7), C は発展 (8, 9), D は難問 (10).

また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、*は1つ10分、♯は無制限.

解; 解答, 別解; 別解について、

☆; 巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法

★; 相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法

⇒注; 初学者のためのもの ⇨注; すべての人のためのもの ➡注; 意欲的な人のためのもの

■はコメントを意味するマークで、■; すべての人のためのもの ■; 意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、

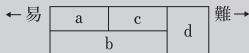
a: 足固めをしたい人向け

b: すべての受験生向け

c: 基本は十分に身につけている人向け

d: 意欲的な人向け (かなり難しい)

e: すべての人向けの読み物風記事



を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。